

2025年2月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月4日

上場会社名 株式会社サトウ産業

上場取引所 東

コード番号 3450

URL https://www.sato-san.jp/

代表者（役職名） 代表取締役（氏名）佐藤明郎

問合せ先責任者（役職名） 取締役総務部長（氏名）大野智美 TEL (025) 520-2288

中間発行者情報提出予定日 2024年11月20日

配当支払開始予定日 —

中間決算補足説明資料作成の有無： 無

中間決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期中間期の業績（2024年2月21日～2024年8月20日）

（1）経営成績

（％表示は対前期中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	1,596	△42.6	74	—	73	—	73	—
2024年2月期中間期	2,779	55.7	△152	—	△151	—	△184	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	195.54	—
2024年2月期中間期	△490.60	—

（注1）2025年2月期中間期は、潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注2）2024年2月期中間期は、潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式が存在せず、また1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期中間期	2,187	665	30.4	1,768.98
2024年2月期	2,664	591	22.2	1,573.44

（参考）自己資本 2025年2月期中間期 665 百万円 2024年2月期 591 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間	期末	合計
2024年2月期	0.00	0.00	0.00
2025年2月期	0.00		
2025年2月期（予想）		—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年2月期の業績予想（2024年2月21日～2025年2月20日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,465	△42.7	67	—	76	—	75	—	201.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期中間期	376,000株	2024年2月期	376,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	0株	2024年2月期	0株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年2月期中間期	376,000株	2024年2月期中間期	376,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等様々な要因により大きく異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、中間決算短信（添付資料）3ページの「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	7
(3) 中間株主資本等変動計算書	8
(4) 中間キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 中間財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間において当社は以下のような取り組みを行ったほか、前中間会計期間に比べて以下のような状況が生じております。

- ①2024年度に入り、現場検収の大幅なずれ込みが予測されるような案件は無くなりました。
- ②全社的に、作図、製作工程を1日単位、1人工単位で管理できる体制に変えて参りました。
- ③昨年度投資した、『梁溶接ロボットシステム4機』を有効活用し、社外注比率、社内外注溶接工比率を大幅に下げることにより貢献できました。

これらのことから、中間決算では、営業利益をプラス計上することができました。現在、95%超の作図、製作は、内製化されています。外注依存度は、昨年度比、1/10程度となっています。

受注活動に於いて、当社が属する鉄骨製作・加工事業者の財務内容に影響を与える、鋼材費、消耗品費、配送費等の値上がりに限らず、あらゆる工種で原料費、資材費、人件費が大幅に値上がりしました。その結果、建設費は高騰し、今度は、顧客が設備投資を控えるような状況下になってきております。

このことは、日本国内の建設業全体の受注環境に重大な影響を与えております。供給量の低落により、採算を度外視した受注活動を行っている同業他社が散見されるようになってきております。そのしわ寄せが当社にも飛び火し、現在の労務単価は、企業を維持継続していくには、極めて厳しいものであると言わざるを得ません。

その中でも受注状況は、年内工事だけでなく、2025年度夏場までを確保しています。今日まで培ってきた、顧客とのパイプを維持しながら、この時代に堪えうる組織を整えていくことで、乗り切っていく覚悟です。

これらのことから、当中間会計決算は以下の通りであります。

当中間会計期間の売上高は1,596,709千円（前年同期比42.6%減）、営業利益は74,732千円（前中間会計期間は152,577千円の営業損失）、経常利益は73,624千円（前中間会計期間は151,772千円の経常損失）、中間純利益は73,523千円（前中間会計期間は184,467千円の中間純損失）となりました。

なお、当社は鉄工建設事業の単一セグメントのため、セグメント別の開示は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間の財政状態につきましては、次のとおりです。

(資産の部)

資産合計は2,187,023千円（前事業年度末比477,769千円減）となりました。流動資産につきましては、1,070,395千円（前事業年度末比474,455千円減）となりました。これは主に、電子記録債権の減少84,674千円、売掛金の減少144,784千円、原材料及び貯蔵品の減少192,835千円、商品及び製品の増加118,160千円、仕掛品の減少153,848千円等によるものです。固定資産につきましては、1,116,628千円（前事業年度末比3,313千円減）となりました。これは主に、機械及び装置などの減価償却費計上による有形固定資産の減少22,863千円、保険積立金の増加21,564千円等によるものです。

(負債の部)

負債合計は1,521,884千円（前事業年度末比551,292千円減）となりました。流動負債につきましては、1,178,348千円（前事業年度末比479,520千円減）となりました。これは主に、電子記録債務の減少132,879千円及び買掛金の減少453,885千円等によるものです。固定負債につきましては、343,536千円（前事業年度末比71,771千円減）となりました。これは主に、長期借入金の減少70,574千円等によるものです。

(純資産の部)

純資産合計につきましては665,138千円（前事業年度末比73,523千円増）となりました。これは主に、繰越利益剰余金の増加76,665千円等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は33,886千円（前事業年度末比6,367千円減）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は87,710千円となりました。これは主に、税引前中間純利益73,624千円及び減価償却費44,041千円、売上債権の減少236,548千円及び棚卸資産の減少242,588千円等による資金の増加があった一方で、仕入債務の減少613,124千円及び契約負債の減少73,339千円等による資金の減少があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は49,656千円となりました。これは主に、定期預金の預入による支出128,687千

円、定期預金の払戻による収入111,325千円及び保険積立金の積立による支出21,564千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は130,998千円となりました。これは、短期借入金による収入740,000千円及び短期借入金の返済による支出530,000千円等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今年度後半に製作される製品のうち80%は、来年度に検収される案件となっています。従来、当社の工事代金回収ルールは、検収後初めて回収できるというものです。

製品のみが、今年度に積み上がり、検収できない期間が続くことは、資金繰りに大きく影響を与えます。短期借入金のウェイトが、未だかつてない程に、膨らむ時期があります。

しかし、2025年度3月からは検収が進み、工事代金の回収が進みます。夏には、借入金は、0円になることが見込まれています。むしろ、2025年度は、ある程度の貯えを持って、望めることを意味しています。

人材の採用、活用についてですが、外国人人材の採用を積極的に進めて参ります。ある程度の経験を積んだ者又は、新卒者。高度な知識、技術を習得した者。国境を越えた採用活動を展開してまいります。

11月より、ベトナム人実習生4名、ベトナム人技術者1名を採用し、生産管理部へ就労させる予定です。

特に、生産管理部門の外注工等への依存度を下げることが、内製化率を限りなく100%に近づけていくための一つの策であります。このことが、当社の財務内容に大きく貢献することを期待しているところです。

このような環境の中、2025年2月期の通期の業績見通しにつきましては、売上高2,465,089千円(前年同期比42.7%減)、営業利益67,642千円(前年同期営業損失は52,720千円)、経常利益76,142千円(前年同期経常損失は46,230千円)、当期純利益75,942千円(前年同期当期純損失は59,573千円)を予想しております。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月20日)	当中間会計期間 (2024年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	351,918	356,733
受取手形	7,090	-
電子記録債権	85,994	1,320
売掛金	310,752	165,968
商品及び製品	75,210	193,371
仕掛品	436,665	282,817
原材料及び貯蔵品	255,426	62,591
未成工事支出金	17,865	3,799
前払費用	3,590	3,590
その他	335	203
流動資産合計	1,544,850	1,070,395
固定資産		
有形固定資産		
建物	654,123	697,904
減価償却累計額	△241,343	△252,623
建物(純額)	412,780	445,280
構築物	18,937	31,293
減価償却累計額	△7,779	△8,381
構築物(純額)	11,158	22,912
機械及び装置	604,873	610,057
減価償却累計額	△353,654	△378,435
機械及び装置(純額)	251,219	231,621
車両運搬具	62,155	63,345
減価償却累計額	△50,651	△53,135
車両運搬具(純額)	11,503	10,210
工具、器具及び備品	17,375	17,627
減価償却累計額	△13,312	△14,029
工具、器具及び備品(純額)	4,062	3,597
土地	265,737	272,530
リース資産	13,546	13,546
減価償却累計額	△1,813	△2,903
リース資産(純額)	11,733	10,642
建設仮勘定	51,751	287
有形固定資産合計	1,019,946	997,083
無形固定資産		
ソフトウェア	7,763	6,035
その他	0	0
無形固定資産合計	7,763	6,035

投資その他の資産		
出資金	2,239	2,239
長期前払費用	5,575	3,788
その他	84,417	107,482
投資その他の資産合計	92,231	113,509
固定資産合計	1,119,942	1,116,628
資産合計	2,664,792	2,187,023

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月20日)	当中間会計期間 (2024年8月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	48,508	31,641
電子記録債務	321,670	188,791
買掛金	908,684	454,798
短期借入金	60,000	270,000
1年内返済予定の長期借入金	155,064	147,836
リース債務	2,398	2,398
未払金	26,538	24,807
未払費用	1,875	1,500
未払法人税等	200	100
未払消費税等	43,521	40,561
契約負債	73,339	-
預り金	3,570	5,913
賞与引当金	12,500	10,000
流動負債合計	1,657,869	1,178,348
固定負債		
長期借入金	403,710	333,136
リース債務	10,507	9,308
繰延税金負債	1,089	1,091
固定負債合計	415,307	343,536
負債合計	2,073,177	1,521,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金		
利益準備金	2,230	2,230
その他利益剰余金		
土地圧縮積立金	6,537	6,537
特別償却準備金	48,837	45,695
繰越利益剰余金	434,010	510,676
利益剰余金合計	491,615	565,138
株主資本合計	591,615	665,138
純資産合計	591,615	665,138
負債純資産合計	2,664,792	2,187,023

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)	当中間会計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年8月20日)
売上高	2,779,991	1,596,709
売上原価	2,752,713	1,366,732
売上総利益	27,278	229,977
販売費及び一般管理費	179,855	155,245
営業利益又は営業損失(△)	△152,577	74,732
営業外収益		
受取利息	2	26
受取配当金	1	1
仕入割引	95	-
助成金収入	1,997	1,440
保険金収入	256	2,709
還付加算金	605	-
その他	141	641
営業外収益合計	3,100	4,819
営業外費用		
支払利息	585	1,138
手形売却損	1,702	70
為替差損	-	4,679
その他	6	37
営業外費用合計	2,294	5,926
経常利益又は経常損失(△)	△151,772	73,624
特別利益		
固定資産売却益	798	-
特別利益合計	798	-
特別損失		
固定資産除却損	9	-
特別損失合計	9	-
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	△150,983	73,624
法人税、住民税及び事業税	100	100
法人税等調整額	33,383	1
法人税等合計	33,483	101
中間純利益又は中間純損失(△)	△184,467	73,523

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	利益剰余金					株主資本 合計	
		利益 準備 金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計		
			土地圧縮 積立金	特別償却 準備金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	100,000	2,230	6,537	31,306	511,114	551,188	651,188	651,188
当中間期変動額								
中間純損失(△)					△184,467	△184,467	△184,467	△184,467
特別償却準備金 の積立て				4,831	△4,831	—	—	—
特別償却準備金 の取崩し				△2,738	2,738	—	—	—
当中間期変動額 合計	—	—	—	2,093	△186,561	△184,467	△184,467	△184,467
当中間期末残高	100,000	2,230	6,537	33,400	324,553	366,721	466,721	466,721

当中間会計期間(自 2024年2月21日 至 2024年8月20日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	利益剰余金					株主資本 合計	
		利益 準備 金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計		
			土地圧縮 積立金	特別償却 準備金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	100,000	2,230	6,537	48,837	434,010	491,615	591,615	591,615
当中間期変動額								
中間純利益					73,523	73,523	73,523	73,523
特別償却準備金 の積立て				1,255	△1,255	—	—	—
特別償却準備金 の取崩し				△4,397	4,397	—	—	—
当中間期変動額 合計	—	—	—	△3,142	76,665	73,523	73,523	73,523
当中間期末残高	100,000	2,230	6,537	45,695	510,676	565,138	665,138	665,138

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)	当中間会計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	△150,983	73,624
減価償却費	36,503	44,041
賞与引当金の増減額(減少は△)	500	△2,500
受取利息及び受取配当金	△3	△28
助成金収入	△1,997	△1,440
保険金収入	△256	△2,709
還付加算金	△605	-
支払利息	585	1,138
有形固定資産売却益	△798	-
為替差損	-	4,679
固定資産除却損	9	-
売上債権の増減額(増加は△)	△313,796	236,548
棚卸資産の増減額(増加は△)	470,268	242,588
仕入債務の増減額(減少は△)	406,759	△613,124
契約負債の増減額(減少は△)	△447,783	△73,339
その他	133,446	△51
小計	131,850	△90,570
利息及び配当金の受取額	1	49
利息の支払額	△585	△1,138
助成金の受入れによる収入	1,997	1,440
助成金の返還による支出	△16,860	-
保険金受取による収入	256	2,709
補償金受取による収入	1,650	-
還付加算金受取による収入	605	-
法人税等の還付額	56,028	-
法人税等の支払額	-	△200
営業活動によるキャッシュ・フロー	174,943	△87,710
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△17,400	△128,687
定期預金の払戻による収入	-	111,325
有形固定資産の取得による支出	△3,394	△10,729
有形固定資産の売却による収入	798	-
保険積立金の積立による支出	△21,564	△21,564
その他	△1,500	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△43,060	△49,656
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	220,000	740,000
短期借入金の返済による支出	△220,000	△530,000
長期借入金の返済による支出	△75,676	△77,802
リース債務の返済による支出	-	△1,199
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,676	130,998

現金及び現金同等物の増減額(減少は△)	56,207	△6,367
現金及び現金同等物の期首残高	197,451	40,254
現金及び現金同等物の中間期末残高	253,658	33,886

(5) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は鉄工建設事業の単一セグメントのため、セグメント別の開示は行っておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。